

CONTENTS

- 23 早島町内社会福祉法人連絡協議会設立準備会
わが町の「暮らしの応援カフェ」開催中!
ボランティア活動保険・パソコンサロンはやしま
ブロンズクラブ・わが町の「暮らしの応援カフェ」
コミュニケーション麻雀を楽しむ会
早島町身体障がい者福祉協会
- 45 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記
デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち我慢・投稿記事
- 7 みんなで進めよう!「はやしまほっとプラン」・寄附
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

社協だより

はやしま福祉情報

【基本理念】 **お** たがいが支えあい **あ** んしんして **し** あわせに暮らせる **す** みよい地域をつくります



ボランティア活動で地域とつながろう!!

パソコンや運転、日曜大工や絵手紙創作など、ご自身の特技や趣味を活かしたボランティア活動で地域とのつながりや役割をつくっていきませんか?

『ほっとプラン』最終年度を迎えた平成31年度、社会福祉協議会では、そんな地域活動へ一歩を踏み出す後押しができる機会をつくっていきます。



笑顔でつながる福祉のまちづくり!

福祉のまちづくりを進めるため、共同募金を原資とした『赤い羽根福祉のまちづくり活動助成金』制度があります。様々な福祉課題に対応する町内の福祉活動に取り組む自治会や福祉団体へ助成しています。

現在、申請団体を募集しています。詳しい内容については、本会までお問い合わせください。

早島町内

社会福祉法人連絡協議会設立準備会

実施月日 平成30年10月から継続中

実施場所 オアシス早島、特別養護老人ホーム白亜館

社会福祉法の改正により、社会福祉法人に地域の公益的な取り組みの責務が明記され、各社会福祉法人が連携協働し、それぞれの強みを活かした効果的・効率的な取組展開を図ることが期待されています。既に岡山県内では、7市でネットワーク組織が設立され、本町を含め4市2町が設立準備に入っています。

本町での準備会はこれまで3回開催。初回は、助言者として岡山県社会福祉協議会地域福祉部から法人連携の趣旨や県内の具体的な取組例が報告され、本町での連携のあり方や取り組みについて、意見交換がなされました。

2回目には、各法人で地域に貸出しできる施設



等の資源がまとめられ、法人間で空き車両の活用や、各法人相互の事業理解を目的とした施設見学を開始。3回目には、各法人で対応が難しい事例課題を協議するも、児童分野や生活困窮者等の実際のニーズを掴みきれておらず、今後、町行政担当者の出席を求め現状を聞き、一歩踏み込んで「隙間課題」を見出すこと、法人連携により各法人が連携によるメリットを感じれる内容も今後の協議を進める上で重要との認識が示されました。

次回の準備会は、5月15日(水)に社会福祉法人戸川児童福祉会が運営する早島保育園で開催予定です。

わが町の

『暮らしの応援カフェ』開催中!

実施月日 平成31年2月8日【最新回】

実施場所 オアシス早島

昨年1月に『(仮称)生活支援活動を考える会』として開設した茶話会は、その後『暮らしの応援カフェ』と名称変更し、1年で延べ260名の町民の方々が参加。『はやしまほっとプラン(早島町地域福祉活動計画)』に示される支え合いのあり方に関する指針を、住民目線で検証し、現実的な支え合いを創っていくことを目指し、町内で生活課題を抱える高齢者や生活困窮者の方の事例を共有しながら、助け合い活動のあり方を意見交換してきました。

昨春からは、カフェ参加者の有志で『暮らしの応援団』を結成。試行的にゴミ出しや電球の取替、家屋の修繕や室内外の大掃除・整理作業、買い物支援や通院の付き添いなど、様々なニーズに



対応する中で、地域住民が手助けできる内容を見出してきました。地区内(自治会・町内会)における助け合いが可能な場合は、昔ながらの近所のついで(無償)に委ね、地区を超える場合のみワンコイン程度(100円や500円)の有償活動とする『ほっとプラン』の指針どおり活動が進んでいます。また、生活困窮者や同居でも家族関係が希薄で困っている方、中年層や福祉手帳がなく福祉制度にかからない方など、いわゆる「制度の狭間」で支援が必要な方にも、手を差し伸べることができるのが、この住民主体の生活支援活動の意義であることが明確になってきました。

現在は、この活動がより町民の皆さんや福祉関係機関へ認知されるよう、カフェの場で『暮らしの応援団』の会則づくりを進めています。



わが町の

「暮らしの応援カフェ」

～お茶を飲みながら支え合いを語る場～

開催日 (13:30～15:30)			
4月	10日	10月	10日
5月	10日	11月	8日
6月	10日	12月	10日
7月	10日	1月	10日
8月	9日	2月	10日
9月	10日	3月	10日

参加対象

申込不要

どなたでもお気軽にご参加ください。
(時間中の入退室可)

会場

オアシス早島 会議室

お問合せ

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)

ボランティア活動保険

～活動中のケガ・事故を補償～



年間保険料 (天災タイプ)

- Aプラン:350円 (500円)
- Bプラン:510円 (710円)

補償期間

加入手続き完了の翌日0時から平成32年3月31日まで

補償内容

- 活動場所とご自宅の往復途上の事故
- ボランティア自身の熱中症や食中毒

お問合せ

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)



コミュニケーション 麻雀を楽しむ会

～気軽に仲間づくりや健康づくりを～

開催日 (13:00～15:30)	
4月	11日、25日
5月	9日、23日
6月	13日、27日
7月	11日、25日
8月	8日、22日
9月	12日、26日
10月	10日、24日
11月	14日、28日
12月	12日、26日
1月	9日、23日
2月	13日、27日
3月	12日、26日

参加対象

申込不要

どなたでもお気軽にご参加ください。
(時間中の入退室可)

会場

オアシス早島 会議室

お問合せ

早島町社会福祉協議会
(事務局 ☎482-3000)



パソコンサロン はやしま

～パソコン活用による生きがいづくりと社会参加～

開催日 (9:00～12:00)	
4月	6日、10日、20日、24日
5月	4日、8日、18日、22日
6月	1日、5日、15日、19日
7月	6日、10日、20日、24日
8月	3日、7日、17日、21日
9月	7日、11日、21日、25日
10月	5日、9日、19日、23日
11月	2日、6日、16日、20日
12月	7日、11日、21日、25日
1月	8日、18日、22日
2月	1日、5日、15日、19日
3月	7日、11日、21日、25日

参加対象

50歳以上の方
障がい者の方
ボランティア活動者

会場

オアシス早島 会議室

お問合せ

早島町社会福祉協議会
(事務局 ☎482-3000)

早島町身体障がい者 福祉協会

～会員募集中～

参加対象

町内在住の身体障害者手帳をお持ちの方、
又はそのご家族

年会費

700円/年

特典

- 会報発行 (年4回程度)
- 会員交流会 (年2～3回)
- リフレッシュ旅行 (年1回)



お問合せ・お申込み先

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)

ブロンズクラブ

～会員募集中～



行事予定	
4月12日	総会
5月10日	25周年記念行事
6月14日	屋外交流会
7月12日	交流会
9月13日	交流会
10月11日	交流会(料理)
11月14日	屋外交流会
12月13日	何でもショー
1月12日	屋外交流会(初詣)
2月14日	交流会

参加対象

町内在住の概ね65歳以上
の一人暮らし及びこれに準ずる者

年会費

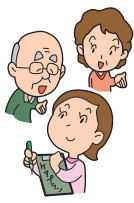
1,000円/年

開催時間

10:00～12:00

お問合せ・お申込み先

早島町社会福祉協議会(事務局 ☎482-3000)



ケアマネジャーの

よりそい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目標として支援させていただいています。
今年度は「出張！寄り添い談話室」と題し、様々な地域活動の場に出向き、その場で寄せられた質問にお答えする取り組みを記事にいたします。

第28回 「介護保険の入り口は？」

今回は、ひとり暮らしの高齢者の方々が、お互いに健康で明るい生活を送る事を目指した活動グループ「ブロンズクラブ」の集いにお邪魔しました。

ケアマネジャーへの質問コーナーでは、「生活に困った時、介護保険の申請は本人が窓口に行かないとできないの？」など、認定に関する質問をいくつか受けました。そこで、介護保険の認定申請の仕組みについて、ご紹介させていただきます。



「ブロンズクラブ」活動の様子



お食事やカラオケを共にして、とても和やかな雰囲気でした

ケアマネジャーのひと言アドバイス

- 介護保険の認定申請にあたり、本人が申請できない場合、ご家族や関係機関に代行してもらうこともできます。



周囲からの心配の声で地域包括支援センターの職員が訪問し、申請につながることもあります。日頃から人とのつながりを持つことは、生活の充足感が得られるだけでなく、いざ困りごとが生じた時、早い段階で必要な支援に結びつきやすいとも言えます。

「ブロンズクラブ」の様な活動が盛んに行われる事を、私たちも期待しています。活動に興味を持たれた方は、3ページもご覧ください。



- 介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

ほのぼの日記 ～作品展のご案内～

デイサービスでは、ぬり絵や俳句作りなど脳の活性化に有効な活動をしています。同じ下絵を使っても、色の選び方や濃淡が違って、一つ一つ個性のある絵に仕上がっています。句会の日には朝から頭を悩ませ、指を折りながら言葉を選んで季節感や想いの詰まった句が出来上がっています。

これまでに集まった作品の数々を多くの方に見ていただけるように作品展を開催します。皆さまのお越しをお待ちしています。

期間 4月1日～4月30日 場所 オアシス早島1階ロビー



ぬり絵風景



ぬり絵作品



句会の作品

新入職員紹介



ひらい かよ
平井 佳代
(介護職員)

1月からデイサービスで働くことになりました。利用者様に安心して過ごしていただけるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



ホームヘルパー訪問記

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

2019-2-12 | ヘルパーと二人三脚

今回ご紹介する女性は障がい福祉サービスを利用し、前向きな生活をされている田頭洋子様です。

左下の写真は移動支援でお花見に出かけたときの一枚です。ご本人が「お花見に行きたい」と希望され、どうしたらご希望に応えられるかいろいろな方法を考え、最終的には社協の外出支援サービスを利用して後楽園に行きました。天気もよく最高の花見日和の中、桜満開の下を歩き、田頭さんも大満足だったようです。



右上の写真は調理をしているところです。お料理が大好きですが、持病があるので無理をするとすぐに体調を崩されます。「家族のために料理をしたい。家族に負担をかけたくない。」という思いに応えるため、ヘルパーと一緒に調理をしたり掃除等の援助を行ったりすることで、心身ともに負担の少ない生活ができています。

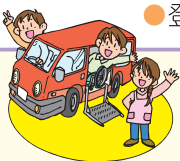
「いつか移動支援で岡山イオンに行きたいな。」とのこと。実現に向け調整中です!

ヘルパー研修録

今回は社協職員全体研修にヘルパー職員も参加しました。都窪医師会会長の木村丹先生を講師にお招きし「認知症について～どんな疾患? 予防、糖尿病との関係、BPSD対処法など～」を学びました。認知症になっても住み慣れた町でこれからも穏やかにそして安心して暮らすためにはどのような理解や支援が必要か私達も日々勉強中です。



●登録ヘルパーに関するお問合せは、早島町ホームヘルパーステーション (☎086-482-3518) まで



デイサービスセンター 通信

節分 ～力をあわせて鬼退治～

2月に早島町鬼面作り保存会『百鬼会』の皆さんの協力と、職員が鬼に扮して豆まきをしました。「あんだ、あっちへ行かれ～」顔にぶつけるよ～」など、利用者さんもいつも以上に大興奮♪豆をぶつけられた鬼も「痛たたっ」「勘弁してくれ～」と逃げまわっていました。鬼退治も無事に済んで、笑顔いっぱいのでいルーム、春もすぐそこまで来ています。

みんなで
追い出すよ～!!



あいたたー!
助けてくれー!!



顔は
狙わないで…涙



はよ～出て
いかれ～!!



世界に一つだけの花



フラワーアレンジメントに
初挑戦!

投稿者
宮木 健一さん(塩津)
写真
身体障がい者
福祉協会の
皆さん

まぶしい笑顔



毎月のサロン
楽しんでます♪

投稿者
加藤 和子さん(塩津) 写真
塩津いきいきサロンの皆さん

定年後の楽しみ



投稿者
長谷川宏美さん
写真
右から
松内 総典さん(若宮)
松内 月子さん(若宮)

いつも明るく
元気いっぱい!

毎日暇をみつけては
コツコツと
つくりました。



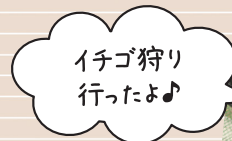
にぎやかな我が家

投稿者
日笠 マチコさん(前潟)
写真
右から
日笠 龍之介くん(前潟)
日笠 蒼志くん(前潟)

ぷち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん...)との写真
- 大切な仲間との写真
- 自慢のペットとの写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー...)の写真
- 力作品(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜...)と一緒にの写真
- 手工芸や絵などの創作品と一緒にの写真など・



イチゴ狩り
行ったよ♪

〈お問合せ・お申込み先〉
早島町社会福祉協議会 ☎482-3000
E-mail: fukushi@hayashima-snakyo.jp

金田いきいきサロンに
参加できる居場所です。サロンを
通じて少しずつ人の輪を広げ、
困った時にはお互い様の精神で
助け合える、そんなやさしい町に
なれば嬉しいです。

小池 泰彦
坪井美智子



2月のサロンでは「防災」をテーマとした講話を開催しました。まず、自分の身は自分で守ること、そのうえで周りの人を助ける「自助・共助」の大切さを学びました。総社市下原地区は、雨の日や夜中等、非常時を想定した避難訓練を毎年行い、もしもの時の備えや防災意識を高めていたことで犠牲者は出ませんでした。日頃から、人との関わりを大切にし、地道な活動を積み重ねたことで得られた功績ではないでしょうか。

おたより



女子会の少人数グループから始まった金田地区のサロンも早3年が経とうとしています。「サロンってなに?」当初は、サロンを知らない人もいましたが、自治会長や民生委員、福祉活動員等の声掛けや参加者の「楽しい」、「次回は何するの?」等の口「ミ」の効果もあり、今では地域に欠かせない「憩いの場」として浸透してきました。昨年7月の西日本豪雨災害から約半年が経ちました。サロン参加者の中には、倉敷市真備町に親族がおり、家族が被災された方もいます。ご家族から話を聞いたり、現地へ行って被害状況を目の当たりにし、自分の地域でも同じことが起こったらどうすればよいのか、何ができるのか、そんな不安が募りました。災害の恐ろしさを痛感し、防災の知識を身に付けたいという気持ちが高まりました。

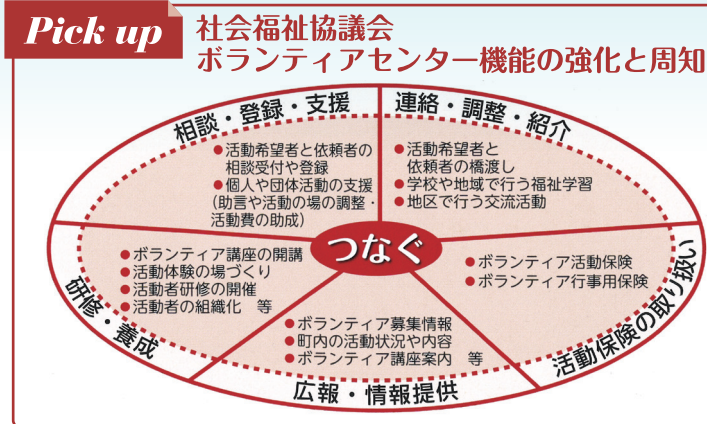
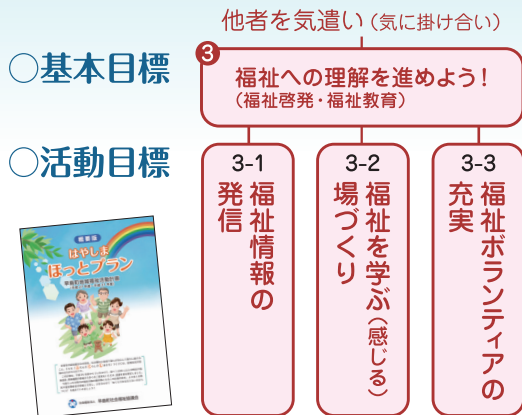
みんなで進めよう!

はやしまほっとプラン



今回は、「基本目標3」の内容と進捗状況をご報告します。「基本目標3」では、福祉のことを誰もがよく知ることができるよう、情報提供を充実します。また、福祉を体験できる機会を設けるとともに、福祉ボランティアの活動活性化に向けた支援を強化します。

基本目標3「福祉へ理解を進めよう!」のコンセプト



活動目標ごとに進んだこと(平成27年度以降) ※主要項目の抜粋

3-1 福祉情報の発信

- ▶町内福祉活動の紹介動画の制作(H27年度)
→**サロンや福祉活動のPR(可視化)**
- ▶早島町社協ホームページリニューアル(H27年度～)
→**福祉事業やほっとプラン内容公開**
- ▶早島町社協facebook開設(H28年度～)
→**日常的な福祉活動状況の発信**
- ▶福祉活動員と連携した福祉情報発信(過年度からの継続)
→**地区回覧等を活用した情報発信**

3-2 福祉を学ぶ(感じる)場づくり

- ▶福祉のまちづくりフォーラムの開催(H27年度～)
→**ほっとプランの実施状況の報告の場**
- ▶福祉映画会の開催(過年度からの継続)
- ▶夏のボランティア体験の実施(過年度からの継続)
- ▶早島小学校と連携した福祉学習の実施(H29年度～)
→**教育機関との計画的な福祉学習の場づくり**
- ▶サマーボランティアスクールの開講(H30年度～)

3-3 福祉ボランティアの充実

- ▶運転ボランティアグループの組織化(H28年度～)
→**移動課題に対応する住民活動者の組織化**
- ▶生活支援サポーターの養成(H29年度～)



今後、更なる福祉学習の機会の創出やボランティア活動者の養成、ボランティア希望や求める個人や団体のマッチング、ボランティア情報発信等の機能を強化し、地域や福祉に目を向けることができる人材育成に努めます。

ご厚志ありがとうございました

(平成30年12月1日から平成31年2月28日までにお寄せいただいたご寄附)

香典返し寄附

三軒地	山根 康治 様 (故 横山 武士 様)	小 浜	川上 宗子 様 (故 川上 正幸 様)
若 宮	福田千恵子 様 (故 福田 健 様)	ニュー早島	藤谷 正志 様 (故 藤谷千代子 様)
市 場	寺山 俊雄 様 (故 寺山美恵子 様)		

※匿名希望で一般寄附が1件ありました。

ふくし活動フォトギャラリー



わが町の暮らしの応援団活動

この日は、本会の介護支援専門員経由での高齢者世帯からの要望で、入院中の奥様のお見舞いの付き添いを行いました。病院までの移動は、本会の福祉有償運送事業をご利用いただき、大きな病院も応援団員さんの付き添いにより、無事迷わずお見舞いできました。(H31.1.31/町外)



コミュニケーション麻雀交流会

毎年開催している早島町と倉敷市の会の交流試合には33名が参加。ペアで相談しながら進めることで参加者同士の交流を促し、仲間づくりの場となっています。『楽しむ会』を第2・第4木曜日に開催(詳しくはP.3参照)しています。是非、参加してみてください。(H31.2.6/オアシス早島)



パソコンサロン

町内の高齢者や障がい者、ボランティア活動者を対象にサロンを第1・3土曜日と第2・4水曜日に開催(詳しくはP.3参照)。操作方法を教えることやティータイムを通じた仲間づくりの場となっています。興味がある方は本会までお問い合わせください。(H31.2.20/オアシス早島)



給食ボランティア・クローバー

この春でグループ発足後28年を迎える同グループ。この日はボランティアさんが心を込めてつくられた天ぷら御膳を美味しくいただきました。近隣関係が希薄化する今日、地区内における定期的な会食の場として長年受け継がれてきた大事な活動です。(H31.2.27/西コミュニティセンター)



福祉活動員全体研修会

はやしまBLSの日笠博元氏を講師に『普通救命救急講習会』を開催。福祉活動員32名が参加し、約3時間の座学と実技講習をとおり、災害支援活動の体験談や応急手当、AEDを使った心肺蘇生法等緊急時の対応について学び修了証の交付を受けました。(H31.2.28/オアシス早島)



オアシス早島避難訓練

倉敷消防署の立会いのもと、デイサービスや施設のご利用者にご協力いただき、火災を想定した訓練を実施。いつ起こるかかわからない災害に備え、いざという時に職員が館内のご利用者を安全に避難誘導できるよう、引き続き年2回の訓練を行っていきます。(H31.3.8/オアシス早島)